

# 企業支援 ウォッチ

## 省エネ型「冷風除湿システム」 で製造業の品質向上に貢献！

福岡県中小企業団体中央会は、異分野の中小企業者がお互いの強みを活かして、新商品・新サービスの開発・事業化を行う「新連携」の支援を行っています。

今回は、「省エネ型『冷風除湿システム』の事業化」で九州経済産業局より認定を受けたエアペックスエンジニアリング株式会社の取り組みについて同社の社長である津福一宏さんにお話を伺いました。

### 製造現場における課題

製品の安心・安全に対する関心が高まっている昨今、製造現場においては幅広い業種において、品質管理を改善するために除湿装置の導入が進んでいます。

例えば、精密加工業においては、生産工程での品質向上には低湿度環境を整えるために、食品加工業においては、生産環境レベルUP、材料投入・製品充填等の工程の品質向上をはかるために、低湿度環境の要求が増加しています。

一方で、昨今の電力料金値上げの影響によって、除湿装置のランニングコストをいかに抑えるかが、事業者にとって重要な経営課題となっています。

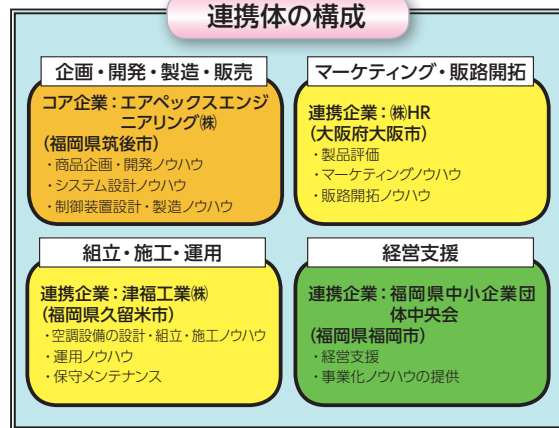
### 課題解決のために異業種が連携

エアペックスエンジニアリングは、このような社会的ニーズに応じていく為に、ヒートポンプ技術応用製品による省エネ型「冷風除湿システム」の実証機を完成させました。

本事業においては、エアペックスエンジニアリング(株)、津福工業(株)、(株)HR、福岡県中央会が連携することで、顧客用途別の製品開発、販路開拓、保守サービスの提供など、一貫した事業展開を行っています。(図1. 連携体の構成)

以下、エアペックスエンジニアリング(株)の津福一宏社長に、認定から今後の事業展開について、お話を伺いました。

### 連携体の構成



(図1. 連携体の構成)

### 認定申請で苦労した点は？

当社製品の優位性を申請書に落とし込む作業に大変苦労しました。

当社製品の特徴は、冷却除湿技術だけで低温低湿度環境を実現(国内初)し、ヒートポンプ技術の応用によって省電力化に成功したことです。これによって、温度と湿度を安定制御することができ、消費電力を従来品の10分の1程度に削減することが可能となりました。

このような優位性について、第三者に理解してもらうために、専門用語を一般的な言葉に置き換えたり、技術的な仕組みを図で表現し直したりする作業が大変でした。

今回は、申請書の作成やプレゼン練習において、第三者に分かり易く伝えるためのアドバイスを中小企業基盤整備機構のアドバイザーや中央会からいただくことができ、とても助かりました。

### 認定を取って良かったことは？

認定によってお客様からの信用が得られ易くなったことはもちろんですが、自社製品の強みを再認識することができ、営業活動がやり易くなったことが良かったと感じています。

当社製品には、性能やランニングコストの面での絶対の自信があったのですが、認定申請の過程で、製品の良さを第三者に伝えるために、我々自身が自社製品について再整理する必要性がありました。

市場調査の過程で、他者製品と比較してみると、当社にとっては当たり前だと思っていたことが、意外なセールスポイントであることに気づきました。例えば、省エネ性能で優位性があるだけではなく、製品重量も当社は他社製品の4分の1程度なのです。つまり、製造現場での設置のし易さでも優位性があったのです。

このような点を営業活動において訴求することができ、お客様に安心して当社製品を導入いただくことにつながっています。

### 認定後の事業展開は？

開発した実証機をベースに、顧客の製造現場に合わせた低価格帯の製品を開発して行く予定です。お客様のニーズにきめこまやかに対応することで、大手には真似のできないサービスを提供して差別化を図っていこうと考えています。

また、組立、施工、運用ノウハウを有する津福工業(株)と連携して、装置の組立、施工、保守メンテナンスを行い、ワンストップでトータルサポートを提供していきます。

営業面では、販路を拡大するために、全国にネットワークを有し、新規開拓に強みを持つ(株)HRと連携し、営業活動を強化するとともに、

それぞれの地域における顧客ニーズを吸い上げ、新製品開発に活かしていく考えです。

そして将来は、東南アジア等、海外展開を目指したいと考えています。



プレゼンする津福社長



事業認定書交付式(後列左から2人目)

### 企業概要

企業名：エアペックスエンジニアリング株式会社  
所在地：福岡県筑後市一条1331  
TEL：0942-53-7994  
FAX：0942-53-7774